

## 特別感を持つフルバリアブルのワン・トゥ・ワンDM

### 10月1日から大感謝祭キャンペーン実施

圧着ハガキ・圧着DMの専門サイト『圧着ハガキファクトリー』(運営会社：株式会社マージネット(池田朗社長))は、フルバリアブルのワン・トゥ・ワンDM、オフセットニス圧着、ふち糊圧着を展開。10月1日から31日までサイト内表示価格から10%OFFの「大感謝祭SALEキャンペーン」を実施している。

圧着ハガキファクトリーを運営するマージネットは1989年、デザイン会社『株式会社ぱじゃ』として設立。2002年に『株式会社マージネット』に社名を

変更。デザイン力を活かしたスポットニスや擬似エンボスの特殊印刷を得意としてきた。

2010年にニス技術を活かして圧着ハガキの生産を始め、2015年に圧着ハガキ・圧着DMの専門サイト『圧着ハガキファクトリー』を開設。全国の同業者から圧着ハガキ印刷を受注。2017年11月には和歌山県上富田町に個人情報などのセキュリティを強化した新工場を竣工。2018年5月にはプライバシーマーク認証を取得。同年11月からフルバリアブルのワン・トゥ・ワンDMを

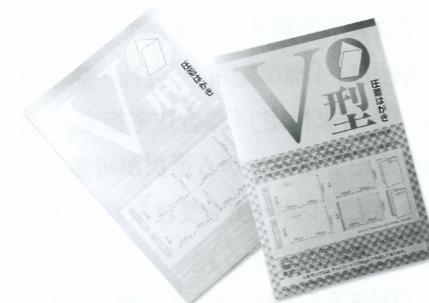


池田朗社長

最近の傾向を池田朗社長は「圧着DMは昨年よりも伸びている。集客のDMはコロナ禍のため止まっているが、フルバリアブルワン・トゥ・ワンの圧着や大判のふち糊圧着が増えている。またDM効果を計測したいというユーザーが増える傾向にある。ワン・トゥ・ワンのフルバリアブルの圧着、再生エネルギーの商材を使った時代を反映した



一枚ごとに絵柄や文字、数字が違うワン・トゥ・ワンDM



メタリック表現のDM

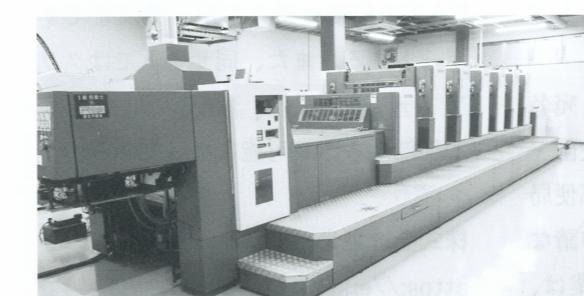


HP indigo7900デジタル印刷機

DMも出てきた。印刷・製本から宛名印字、郵便局の申請、局出し、ポスティング、保管まで手厚いサポートが客様から高い評価を得ている」と現状を述べる。

#### 効果測定、特別感を演出する ワン・トゥ・ワンDMサービス

オフセット印刷のUV圧着、ふち糊圧着に加え、同社は2018年11月からフルバリアブルのDMを開始した。デジタル印刷機のHP Indigo 7900を導入後は一枚、一枚違った絵柄が印刷できるバリアブルの圧着DMを顧客が差別化戦略に合わせてOnetoOneDMとして取

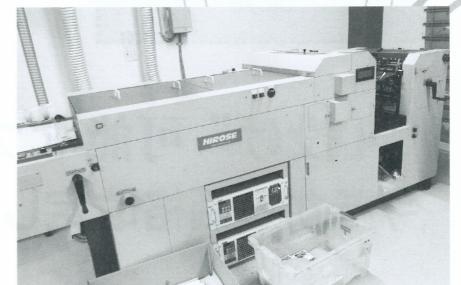


UVオフセット6色機

り組みを始めた。『バリアブルの圧着DMを使いたい』というニーズに対して料金面で折り合いがつかず断念するケースもあったが、HP Indigo 7900デジタル印刷機の導入後はこうした課題を解決し、300枚から500枚の小ロットバリアブルDM市場のニーズに対応した。

圧着ハガキは特殊な商材として顧客から相談が寄せられる。個別の相談はオンラインでの説明などで対応しながらワン・トゥ・ワンDMの展開方法では顧客に合わせたセグメントやターゲティングのサポートを行う。

池田社長は「MA（マーケティングオートメーション）やAIの活用が進む



水性ニスコーティング機



インクジェット宛名印字機

ことから“ありがとうレター”DMを自動的に出すような仕組みも取り組んでいる。ワン・トゥ・ワンで特別感を出してデジタル社会、費用対効果の出るDMを提案していきたい」と今後の方向を語っている。

**10月1日から  
秋の大感謝祭セール実施  
サイト価格より10% OFF**

圧着ハガキファクトリーは10月1日から31日まで「秋の大感謝祭セール」を実施している。宛名印字などオプションを除き、全商品をサイト内表示価格から10%OFFとする。池田社長は「日頃の感謝とともに、経済を回していくためにキャンペーンなど圧着DMを通してお客様をバックアップしていきたい」とDMの役割を追求する。

圧着ハガキファクトリー  
<https://ac-factory.com/>